

hanaravi

報道関係者各位

2020年6月30日

株式会社 DRIPS

サブスク型マウスピース矯正「hanaravi 矯正」を運営する DRIPS ニッセイ・キャピタルより6,100万円の資金調達を実施

医療テック事業を展開するスタートアップ企業で、マウスピース歯科矯正サービス「hanaravi 矯正」を運営する株式会社 DRIPS（本社：東京都千代田区、代表取締役・医師：各務康貴、以下 DRIPS）は、ニッセイ・キャピタル株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：安達哲哉、以下ニッセイ・キャピタル）を引受先とした、6,100万円の資金調達を実施しました。



資金調達の背景と目的

「hanaravi 矯正」におけるマウスピース歯科矯正は、高額な治療費によって歯科矯正を諦めていた方にも、高品質なサービスを手軽に提供したいという想いから開始したサービスです。従来のワイヤーを用いる矯正歯科治療は、完了までにかかる高額な費用がハードルとなり、8割以上の方が治療を諦めている実情があります。「hanaravi 矯正」では3Dプリンターを用いてマウスピースを自社製造することで、大幅なコストダウンを実現しています。

今回さらなるサービス拡大に向けて、バルクオム、FABLIC TOKYO、オーマイグラス、tattva 等の数多くの D2C 企業への投資実績のあるニッセイ・キャピタルより資金調達を受けました。今回の資金調達により、「hanaravi 矯正」の本格展開に向けたプロダクトの製造拡充及びマーケティングを強化し、2年以内に15,000名の顧客への提供を目指します。

ニッセイ・キャピタル担当 飯田健登氏からのコメント

マウスピース矯正の D2C という業界は、米国では既に上場している会社もあり、近年日本でも盛り上がっています。その中でも、「hanaravi 矯正」は医師である代表の各務氏を筆頭に、臨床経験のある医療の専門チームによって運営されており、マウスピースにおけるユーザーペインや信頼・安心に対して真摯に向き合う同社に期待し、今回投資しました。

DRIPS 代表 各務康貴からのコメント

歯並びを整えることでメンテナンスがしやすくなり口腔環境が保たれます。その結果将来的な疾病リスクや健康寿命の延伸へと寄与できることがわかっています。私は救急現場で肺炎によって亡くなる方を見て、より早期から予防につながる取り組みをできないかと思ってきました。

神谷という日本でも有数のマウスピース歯科矯正の症例を誇る歯科医師と出会うことで、非常に高いレベルでユーザー様の見た目を整えたいというニーズに応えつつ、健康予防が提供できるというサービスの提供ができています。市場の拡大と共に粗悪な商品やサービスも出回るとは思いますが、同業他社と手を取り合い品質の担保を行いつつ、共に成長して市場を安全安心に拡大させていきます。

リーズナブルに歯並びを整えられることで、だれでも健康な将来を過ごせる日本を実現します。今回出資いただいた資金をもとにサービスを一段と成長させていきますので、応援よろしく願いいたします。

「hanaravi 矯正」サービス概要

サービス名：hanaravi 矯正

URL：<https://www.hanaravi.jp/>

矯正手法：2週間毎に取り換える透明樹脂製のオーダーメイドマウスピースによる矯正

月額費用：初月 20,000 円、2ヵ月目以降月額 30,000 円（税抜）

※初回のみ矯正準備セット費として 3,000 円（税抜）が別途かかります。

利用期間：3ヵ月～12ヵ月

目安総額：約 80,000 円～300,000 円※一括支払いの場合の最大価格

その他：ホワイトニング剤無料提供、LINE アカウントでのサポート。リテーナー購入費別途 1 万円（税抜）。

運営会社について

会社名：株式会社 DRIPS

代表者：代表取締役・医師 各務康貴

所在地：〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1 丁目 6 - 6 日本生命丸の内ビル 22 階

資本金：7,100 万円（資本準備金含む）

URL：<https://drips.co.jp/>

